

富山高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	日本語
科目基礎情報					
科目番号	0169		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電子情報工学科		対象学年	3	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	【教科書】『日本語中級J501』／【関連図書】『大学・大学院留学生の日本語』『小論文への12のステップ』『日本語口頭発表と討論の技術』				
担当教員	海老江 絢香				
到達目標					
- 文章の全体構成を理解することができる - 速く的確に文章を読むことができる - 文章の全体構成を踏まえた文章作成ができる。 - 主張したいことを論理的に構成して、話すことができる - 自信をもって、発表ができる - わかりやすい発表資料が作成できる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	文章の全体構成や段落相互の関係を理解することができる		文章の構成を理解することに多少時間がかかり、間違うこともあるが、読み進めていくことで次第に理解できる		文章の全体構成がほとんど理解できない
評価項目2	速く的確に文章を読むことができる		文章を読む際、少し時間がかかり、内容質問に間違いもあるが、読み進めていくことで次第に理解できる。		内容質問に答えられない
評価項目3	全体構成が整った文章作成ができる。		全体や部分の構成に多少の誤りやわかりにくさがあっても、指摘されると自力で修正ができる。		全体や部分の構成に誤りやわかりにくさがあることを指摘されても、自力での修正ができない。
評価項目4	主張したいことを論理的に構成して、たいへんわかりやすく話すことができる		主張したいことの構成に多少の誤りがあっても、理解の妨げにはならない程度である。		何を主張したいのか、聞き手に伝わらない
評価項目5	練習がきちんと行われ、自信をもって、大変聞きやすい発表ができる		時々、資料や原稿の棒読みになり、漢字の読み間違いなどがあるが、全体を通して、発表ができる		発表の際、止まってしまうことも多く、発表としての形ができていない。
評価項目6	内容の階層構造が明確に表現され、十分にわかりやすい発表資料が作成できる		発表資料に少し説明が不足しているところはあるが、全体の理解に支障は生じない。		発表資料に混乱が見られたり、表現に間違いが多く、発表内容の理解の助けにならない。
学科の到達目標項目との関係					
ディプロマポリシー 3					
教育方法等					
概要	学習目標（授業のねらい） （前期） - 文章の型に着目して、大意をつかみながら速く正確に読むことができる。 - テーマに合った論理的な文章が書ける - まとまった内容を独力で論理的に的確に話すことができる （後期） - 自身を表現できる基礎的な力を身につける - 論理的で説得力のある意見、複雑なことの説明などの構成ができる				
授業の進め方・方法	講義（20 %）B（100 %）、授業手法1 演習（80%） B（50%） C（50%）、授業手法3・4・6				
注意点	授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。				
授業計画					
		週	授業内容		週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	プレースメントテスト インタビュー オリエンテーション		
		2週	L1文化と偏見		異文化について考えたり述べたりするときの偏見と過剰な一般化の言動を反省する
		3週	L1文化と偏見		一般論と個別の意見を区別して表現する
		4週	L2マナーもいっしょに携帯		問題を提示してその事例を挙げ、自分の意見を述べる
		5週	L2マナーもいっしょに携帯		携帯電話の使用によって生じている社会問題を知る
		6週	L3「在外」日本人		キーセンテンスからキーワードやタイトルの意味を理解する
		7週	L3「在外」日本人		時間の推移に伴う変化を読み取り、表現する
		8週	L3 「在外」日本人		文脈指示のコソアの規則を知る
	2ndQ	9週	復習 中間テスト フィードバック		
		10週	フィードバック L4心の交流		キーセンテンスからキーワードやタイトルの意味を理解する
		11週	L4心の交流		キーセンテンスからキーワードやタイトルの意味を理解する
		12週	L5洋服の色で知る今日の私		複数の語句・文で表す類似表現をとらえ、未知の表現をすいすいしながら読む。具体例と主張を区別して読む

		13週	L5洋服の色で知る今日の私 L6ひとしずくの水にあふれる個性	個人や文化の違いによる色彩の使用法を知る 図や見出しから文章の内容を推測しながら読む
		14週	L6ひとしずくの水にあふれる個性	図や見出しから文章の内容を推測しながら読む
		15週	L6ひとしずくの水にあふれる個性	条件や時を表す表現形式の使い分けの規則を知る
		16週	復習 期末テスト	・自分の興味関心のある内容を論理的に明確に表現する

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表 1	発表 2	合計
総合評価割合	60	20	20	100
基礎的能力	60	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0